



北恵株式会社

個人投資家様向け会社説明会

2023年11月11日 証券コード:9872

東証 スタンダード

https://www.kitakei.jp/



- ■会社概要•沿革
- ■当社を取り巻く市場環境
- ■2022年11月期決算概要・当社の取り組み
- ■2023年11月期計画・今後の成長戦略
- ■株主還元

(注)当社は、2021年8月21日付で連結子会社であった福住株式会社を吸収合併し、2021年11月期第4四半期より 非連結決算へ移行しております。このため、次ページ以降に記載しております2020年11月期以前の当社実績値 については、ご参考データとして個別業績を記載しております。



会社概要·沿革

■ 会社名:北恵株式会社 KITAKEI CO., LTD.

■ 設立:1959年12月

■ 本社所在地:大阪市中央区南本町3-6-14

■ 代表者:北村 誠(代表取締役社長)

■ 事業内容:新建材・住宅設備機器等の

商品販売及び施工付販売

■ 資本金:22億2,008万円

■ 従業員数: 374名 (2022年11月20日現在)

■ 上場取引所:東京証券取引所スタンダード市場

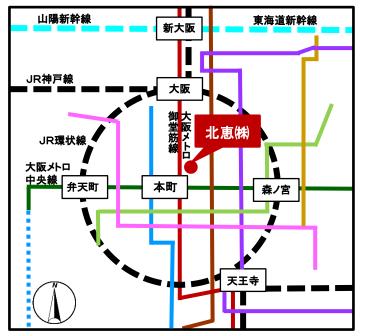
(証券コード:9872)

■ 発行済株式総数:10,011千株

■ 単元株式数:100株

■ 株主数: 5,575名 (2022年11月20日現在)



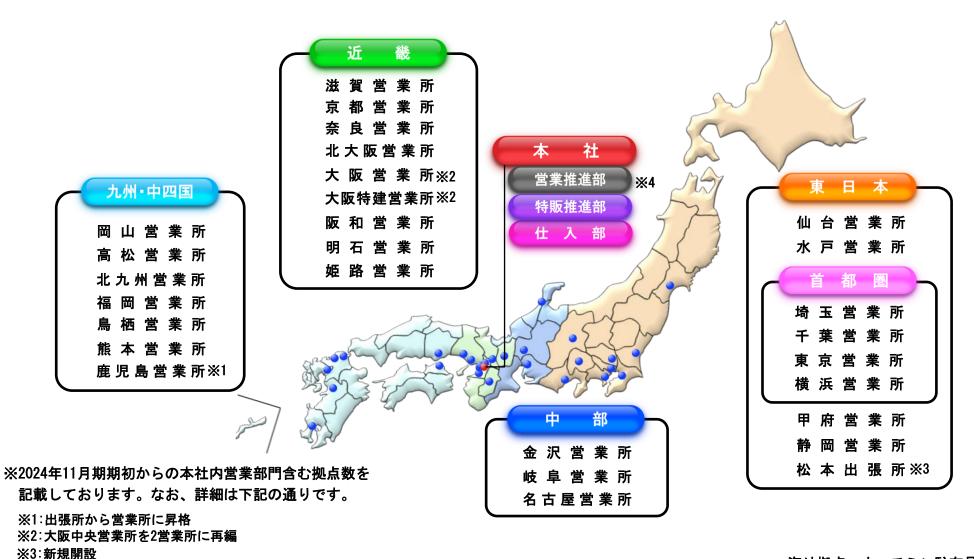




1959年12月	創業者 北村恵一が大阪市西淀川区に北村恵商事㈱を設立
1968年2月	東京都千代田区に東京営業所を開設
1969年7月	本店を大阪市中央区南本町(現在地)に移転
1978年12月	プライベートブランド商品の開発・販売を開始
1983年11月	商号を北恵㈱に変更
1990年8月	大阪証券取引所市場第二部特別指定銘柄(新二部)に株式上場
1995年5月	大阪証券取引所市場第二部銘柄に指定
2013年7月	現物市場の統合に伴い東京証券取引所市場第二部に市場変更
2018年10月	東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
2021年8月	連結子会社 福住㈱を吸収合併
2022年 4 月	東京証券取引所の市場区分の再編に伴いスタンダード市場を選択
2023年 4 月	(有)古賀文化瓦工業所の株式を取得(非連結子会社)



国内29カ所※の営業拠点



※3: 新規開設 ※4: 営業推進部内にCN事業推進課を新設(CN=カーボンニュートラル)



国内外から選りすぐった幅広い商品群で住まい創りを総合的にプロデュース

■施工付販売

外壁工事/住設工事 屋根工事/構造躯体工事 内装工事/サッシエ事 太陽光発電システム



住宅設備機器

システムキッチン ユニットバス/洗面ユニット トイレ/空調機器/燃焼機器 太陽光発電パネル



■オリジナル商品

フローリング/輻射断熱材 換気システム/システム収納 木製連続手摺システム



■その他

サッシ/エクステリア 化成品/建築金物 建築道具



木質建材

ユニットドア/クローゼット フロア/収納ユニット 階段セット



非木質建材

石膏ボード/断熱材/屋根材 不燃ボード/サイデイング



合板

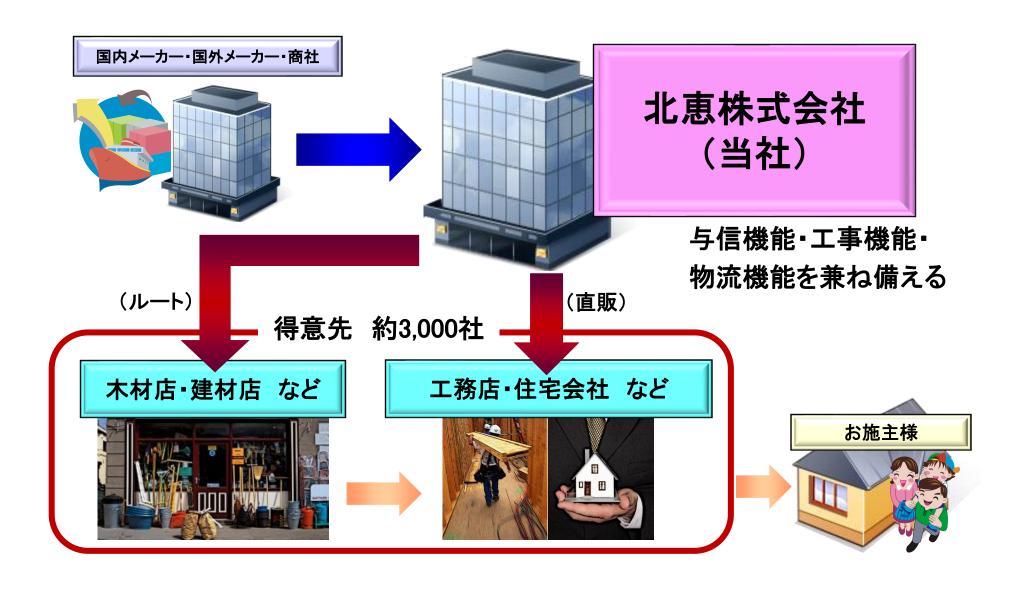
ラワン合板/針葉樹合板



■木材製品

木材構造材/木材造作材フローリング







当社を取り巻く市場環境



国内総生産(GDP)・・約536兆円

※2020年度・支出ベース

- く住宅関連項目>
- 総固定資本形成民間住宅・・約19.8兆円公的住宅・・約 0.5兆円

※内閣府公表資料(統計情報・調査結果)「2020年度国民経済計算(2015年基準・2008SNA)」 (https://www.esri.cao.go.jp/)より



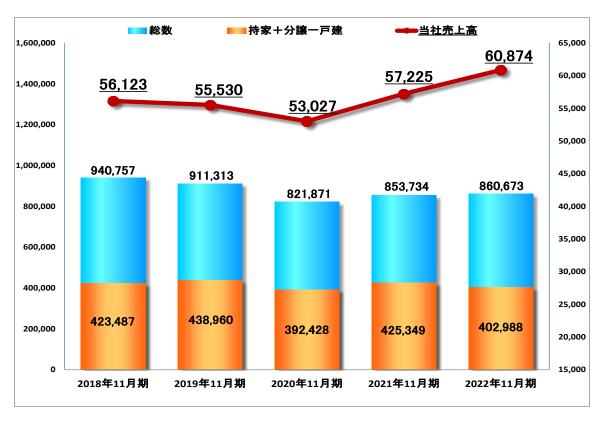
住宅リフォーム市場規模・・・約6.5兆円

※株式会社矢野経済研究所公表資料「2020年版 住宅リフォーム市場の展望と戦略」より



住宅市場規模は約27兆円

●新設住宅着エ戸数と当社売上高の推移



- ※当社売上高については、個別業績を記載しております。なお、当社は2022年11月期の期首より、 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。
- ※新設住宅着工戸数については、総務省統計局公表資料「建築着工統計調査」 (https://www.e-stat.go,jp/)に基づき、当社決算期間にて集計しております。

- ■国内景気は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴う経済活動の正常化により、インバウンドの復調や、個人消費・設備投資に持ち直しの動きがみられたが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やイスラエルガザ地区の対立、円安に起因する原材料・エネルギー価格の高騰及び賃上げ等による物価上昇、さらには、世界的な金融引き締めによる世界経済の下振れ等が、わが国経済の景気を下押しするリスクは依然として高く、先行き不透明な状況が続いた。
- ■住宅関連業界は、物価高や建築資材価格の高騰に伴う住宅価格の上昇から、 住宅取得マインドの低下が懸念され、当社の主たる市場である持家及び戸建 分譲住宅の新設住宅着工戸数は前年同月に比べて減少傾向が続くなど、 厳しい事業環境となっており、さらには長期金利引き上げによる住宅ローン変動 金利についても、現状は低水準を維持しているものの、今後の動向については 注視していく必要がある。



2022年11月期決算概要・ 当社の取り組み

(金額単位:百万円)

2021年11月期

2022年11月期

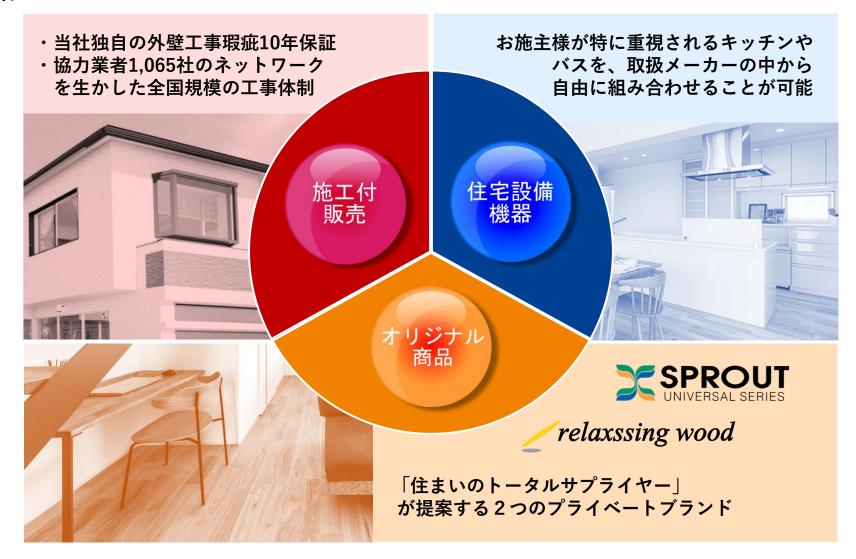
	金額	売上高 構成比	金額	売上高 構成比	計画比
売上高	57,225	100.0%	60,874	100.0%	+5.0%
営業利益	811	1.4%	822	1.4%	+0.9%
経常利益	920	1.6%	1,005	1.7%	+8.9%
当期純利益	644	1.1%	641	1.1%	+14.5%

[※]計画比は、2021年12月28日に公表した2022年11月期業績予想数値との計画対比です。

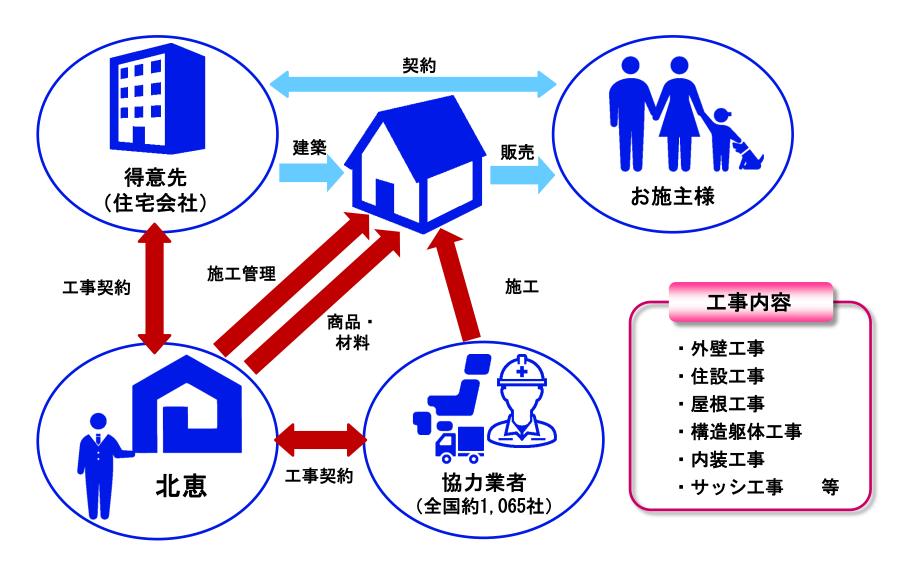
^{※2022}年11月期期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、2022年11月期に係る各数値については 当該会計基準等を適用後の数値であるため、対前期増減率は記載しておりません。



重点商品



施工付販売





外壁工事



- 外壁工事の特長と強み
- ① 当社独自の外壁工事瑕疵 1 0 年保証制度 (工務店・ビルダーの外壁工事の 瑕疵担保責任(10年)をバックアップ)
- ② 協力業者1,065社のネットワークを生かした 全国規模の工事体制

取扱メーカー:ケイミュー(株)、ニチハ(株)、旭トステム外装(株) アイジー工業(株)、東レACE(株) 他

● **2022年11月期実績** (2021年12月~2022年11月)

全 国: 7,855棟(月平均655棟)

首都圏: 2,697棟(月平均225棟)

最近の市場の課題と当社の取り組み

市場の課題	当社の取り組み
●施工現場での人手不足。●施工現場での騒音や粉じん発生等の抑制。(施工現場近隣への配慮)●狭小地現場での加工場所の確保と材料搬入への対応。●施工現場の安全確保。	 ●サイディングプレカットの促進 ・施工現場での工程の簡素化、工期短縮を図る。 ・廃材の抑制を図る。 ・工場加工のため、品質の安定化が図れる。 ・環境問題等、社会貢献につながる。

サイディングプレカット拠点として東日本テクニカルセンターを開設







市場のニーズと、当社の取り組み

市場のニーズ	当社の取り組み
●ウイルス接触機会の軽減。	●抗ウイルス・抗菌加工フローリング 「ウイルスガード コート」シリーズ の販売を開始。

当社は、SIAA(抗菌製品技術協議会)の基準に適合した抗ウイルス・抗菌加工の認証を取得^{**1}しました。「ウイルスガードコート」シリーズは、当社オリジナル商品の1つであるフローリングの塗装面に 抗ウイルス・抗菌機能を有した製品です。製品上の特定ウイルスの数を減少させます。



ネイトビーツ(クリア色)



クリ スクレイプ



シェールフォレ ブラックウォールナット

- ※1 2021年5月20日 SIAA(抗菌製品技術協議会)正会員登録(会員番号:2981) 登録番号:JP0612981X0001J / JP0612981X0002K JP0122981X0001F / JP0122981X0002G
- ※抗ウイルス性能は全てのウイルスに対して同様の効果を保証するものではありません。
- ※抗ウイルス性能は試験での結果であり、実際の使用状況で同様の効果を保証するものではありません。
- ※表面の塗装面が消耗、阻害されると抗ウイルス・抗菌性能が低下する場合があります。



SIAAマークはISO 22196法及びISO 21702 法により評価された 結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情 報公開された製品に表示されています。

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- 抗ウイルス加工 ·SIAAの安全性基準に適合しています。

プライベートブランドの発信強化

当社プライベートブランド「リラクシングウッド」の認知度向上を目指し、インスタグラムの運用を開始いたしました。

2022年4月より運用を開始しました。施工写真を中心に、無垢フローリングのお手入れ方法等、フローリングにまつわる情報を配信し、販売促進に努めています。

掲載施工写真例(クリ: 抗ウイルス·抗菌UV塗装)



relaxssing wood

インスタグラムは こちらのQRコードから ご覧いただけます。





リラクシングウッドについての詳しい情報 は下記URLからご覧いただけます。

https://www.relaxssingwood.com/

プライベートブランドの発信強化

当社プライベートブランド「スプロートユニバーサルシリーズ」の ホームページをリニューアルいたしました。

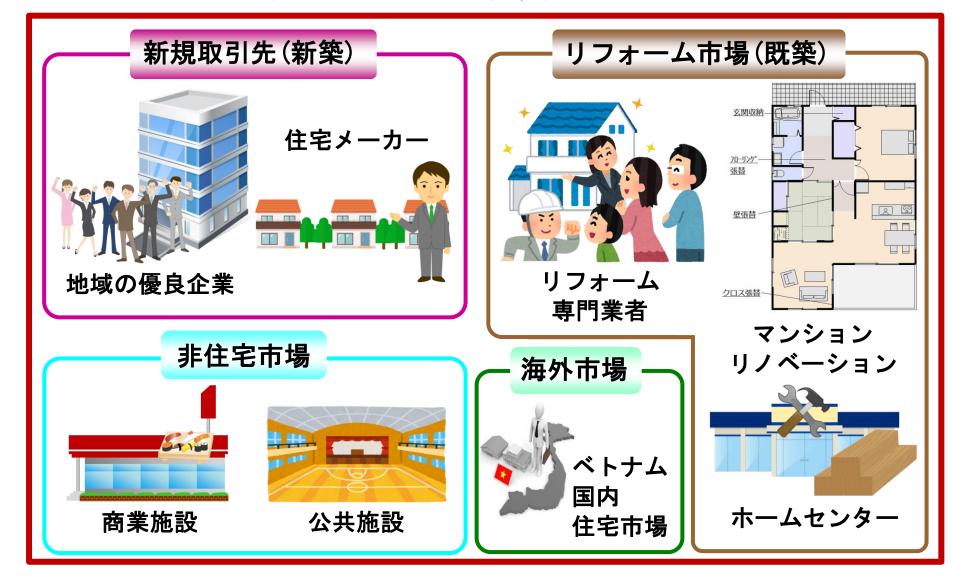




2023年11月期計画・ 今後の成長戦略

	2022年11月期	2023年11月期		
	通期(実績)	通期(計画)		
(金額単位:百万円)	金額	金額	売上高 構成比	前期比
売上高	60,874	63,800	100.0%	+4.8%
営業利益	822	830	1.3%	+ 0.9%
経常利益	1,005	1,010	1.6%	+ 0.5%
当期純利益	641	642	1.0%	+ 0.1%

施工付販売・オリジナル商品を生かして市場開拓



■環境や省エネ・創エネに配慮した住宅設備機器の拡販や当社の強みである施工力を 非住宅分野への切り口として生かすことにより、既存取引先との関係強化と新規取引 先の開拓を図り売上高の拡大に努める。

- ■当社オリジナル商品については、工期の短縮化が可能かつ廃材処理は梱包材のみとなる商品や、SIAA認証を受けた抗菌・抗ウイルス加工を表面に施したフローリングなど、施工現場での職人不足・環境問題の解消や感染症の蔓延を期に醸成された「より安心できる暮らしの実現」への期待に寄与する商品を軸として、さらなる開発・販売とリブランディングを図る。
- ■RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)などを活用し、業務のさらなる効率化を 行い、業績の向上に努める。



株主還元



配当の基本方針と直近5年間の実績・今期予想

安定した配当を継続しつつ、業績に応じた利益還元を行う



配当額:1株当たり年間20円下限、配当性向35%を目途

※ 非経常的な要因により、当期純利益が変動する場合等においては、その影響を考慮し配当額を決定。

							予想
決算期		2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
		11月期	11月期	11月期	11月期	11月期	11月期
1株当たり 当期純利益金額	(円)	58.16	62.49	78.54	69.42	69.10	69.20
1株当たり 配当額	(円)	23.00	22.00	25.00	24.00	24.00	30.50
配当性向	(%)	39.5%	35.2%	31.8%	34.6%	34.7%	44.1%

⁽注)1. 2018年11月期から2022年11月期までの実績値については、第64期有価証券報告書(提出会社の経営指標等)の記載に基づいております。

^{2. 2018}年11月期の1株当たり配当額には、東京証券取引所市場第一部銘柄指定記念配当2.00円が含まれております。

^{3. 2023}年11月期の1株当たり配当額予想の内訳は、普通配当24.00円、第65期記念配当6.50円となっております。



株主優待

毎年11月20日(期末時)に、1単元(100株)以上保有されている株主様を対象に、ご所有の株式数に応じて、 以下のご優待を行っております。









2023年10月31日株価終値

単元株式数

最低購入代金

97,100円

100株 971円 X



北惠株式会社

個人投資家様向け会社説明会について

本資料には、当社の業績見通し等の将来に関する記述が含まれておりますが、 これらは、当社の計画・予測に基づくものであり、実際の業績等につきましては、 今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

※本資料の内容に関するお問い合わせにつきましては下記までお願い申し上げます。

経営企画部 TEL 06-6251-1161(代表)